

鎌倉ごみ減量通信



夏こそ、水切りですっきり！

鎌倉市では、家庭から出る燃やすごみのうち約半分は生ごみです。生ごみの約80%が水分といわれており、捨てる前に水切りを行うことで約10%の水分を除くことができます。

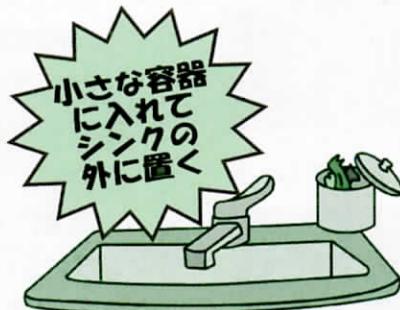
各家庭で取り組むと年間で約880トンの減量効果が生まれます！



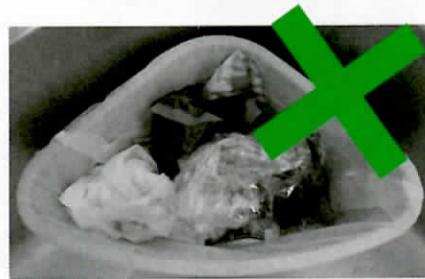
① 水にぬらさない



乾いている生ごみは、水分を含ませない。



シンクの中に三角コーナーを置かない。



油等を吸ったキッチンペーパー等の紙類、サランラップやビニールの個装を入れない。

② 水を切る



捨てる前にひと絞り！



食品トレーを使って、簡単水切り！



市販の水切りグッズも活用してみましょう。

③ 水分の多いものは乾かす

- ・お茶のパックはよく絞る。
- ・お茶がら等は受け皿の上に広げて、風通しのよい場所で乾かす。



上級者編

